

## 吾国山・難台山スズランを愛でる

実施日：2023.5.12 7：00ヨークタウン集合出発

参加者：木村 秩/いよ子、 小磯 義昭、 虻川 敏雄、 藤野 昇、 高橋 龍巳、 宍倉 弘  
道祖神峠から参加 守屋 哲、 堀井 信治

誰が参加するのか分からないまま、7：00にヨークタウンに集合すると既に2台の車は決まっていたが、まだすべての人が集まっていないようでも出発しない。少し遅れて木村夫妻が到着し全員が揃ったようだ。道祖神峠をナビで入れられないため少し出発まで時間が掛かり、出発は7：30となる。

坂東市の総合文化ホールの前にあるセブンイレブンで買い物とトイレを済ませる。途中石毛県道24の鬼怒川の橋から小貝川の橋の間が猛烈な渋滞でかなりの時間を要した。それでも9：35頃に道祖神峠に到着、既に守屋、堀井両氏は首を長くして待っていた。これで山行スタートと思しやトイレという大きな問題が発生、近くにあるキャンプ場のトイレを借用するという事で何とか問題を解決し10：15歩き始めとなる。

スズラン群生地への分岐には登り下りを繰り返し55分かけて11：20到着。

スズラン群生地は縦走ルートから言えば寄り道になるが、今回のハイキングではスズラン鑑賞が中心的な目的であり、そのルートの急勾配を歩く事はメインのイベントといえる。

スズラン群生地への分岐を11：20に出発し、急な下りを転倒することなく自生地に到着、

群生地は保護のため立ち入ることは出来ないで、柵の周辺を散策しながら花を探し撮影会となる。

スズラン群生地进行を12：08に出発し急な登りを喘ぎながら登る、分岐には12：30に到着、12：50に難台山山頂に向かい歩を進める。山頂到着は13：13ここで昼食をとる。今回登った難台山は道祖神峠から山頂まで殆ど展望はなく、唯一山頂から筑波山を望むことが出来た。

14：00に山頂を出発し下山、スズラン群生地分岐を14：25に通過し道祖神峠には14：57到着。

当初の計画にあった吾国山へは此処からもう一山登ることになるが、道祖神峠に着いてから全く吾国山の名前は出ることなく帰路に就くことになる。

帰路はお蕎麦でも食べようという提案もあり、守屋氏の先導により美味しい蕎麦屋さんを目指したが、時間が遅かったこともあり残念ながらお店は閉まっていた。来た時に使った道に戻り、16：10小町の館でトイレ休憩しヨークタウンには17：35到着し解散となる。

今回は急な登り下りもあり、時間的にも結構歩いたがその割に展望は無かったし花もあまり咲いていなかった、労多くして何とかというような山行だった。願わくば次回は展望の良い、花咲き乱れる山路を歩ける  
そこそこ名のある人気の山を歩きたいと思います。

記 宍倉



スズラン群生地への分岐手前で休憩



スズラン群生地への分岐



スズラン群生地



ニホンスズラン



難台山山頂 553m



木々の間から筑波山を望む (今回唯一の展望)

花コレクション

あまり多くの花は咲いていませんでしたが  
それでもいくつかの花が我々を迎えてくれ  
ました。



コゴメウツギ



三ホンズラン



ヤマボウシ



フタリシズガ (花序が4本あっても)



アマドコロ



キンボウゲ